

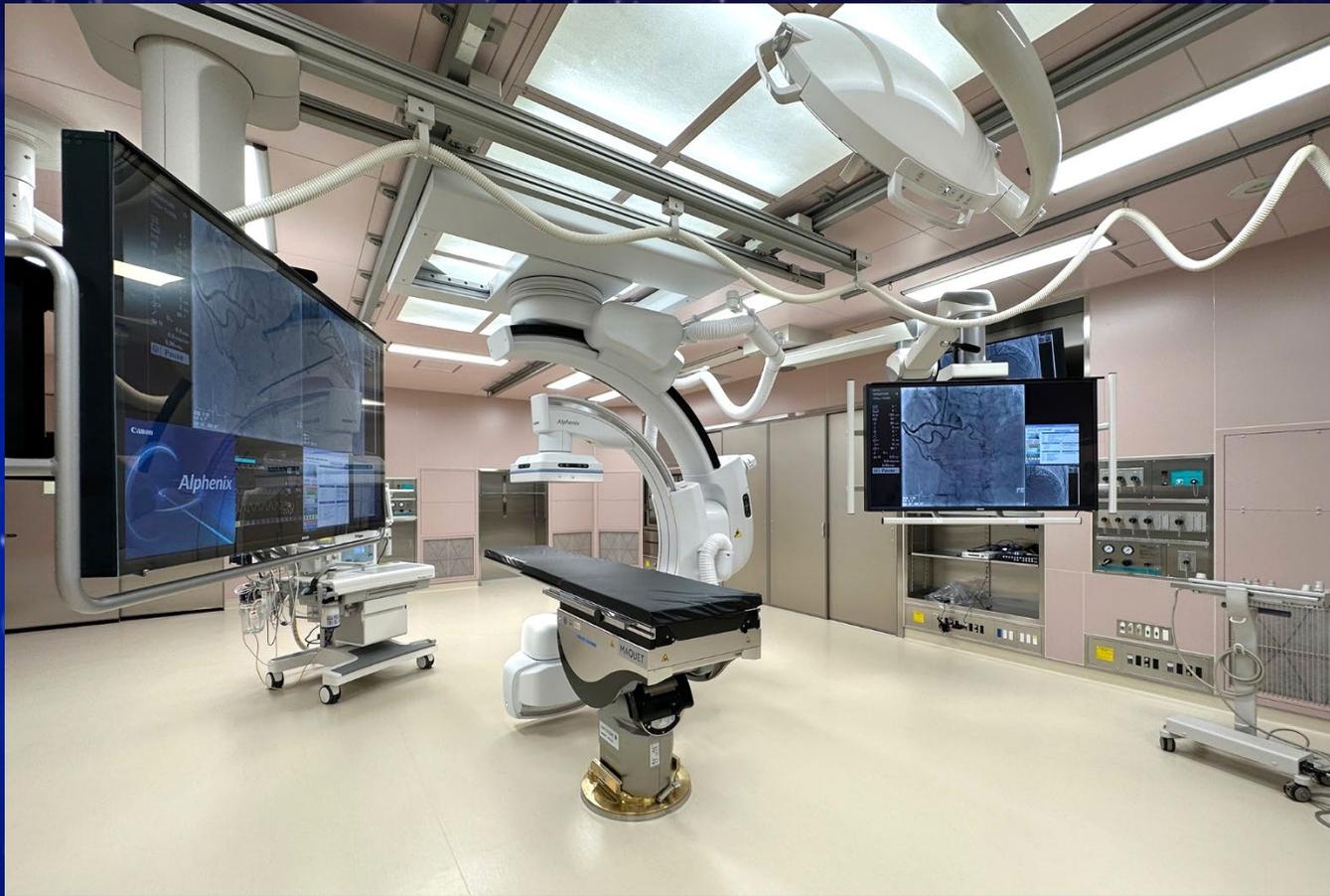


患者総合支援センター たより



特集

最先端の高度医療を提供する 新ハイブリッド手術室



RENEWAL

快適な治療環境
かつ新空調システムを融合した
新たな
ハイブリッド手術室
を導入しました。

X線透視診断システム
58インチ高精細大型モニタ
LED照明内蔵空調システム
約80㎡(法定基準の1.3倍)の有効面積

高難度で**低侵襲**な手術を行い

患者さまに**安心**と**安全**を提供します

新ハイブリッド手術室の特長

ハイブリッド手術室の欠点を克服した環境で

今回リニューアルしたハイブリッド手術室は、有効床面積が80㎡と広く、緊急時に使用する人工心肺装置等の設置が容易に可能となりました。

また、新空調システムであるLED照明を内蔵したエアフィルタを採用することで、手術室の洗浄度基準を維持しつつ、手術野の手元の明るさを克服した仕様になっています。



▲ 広くて明るい新ハイブリッド手術室



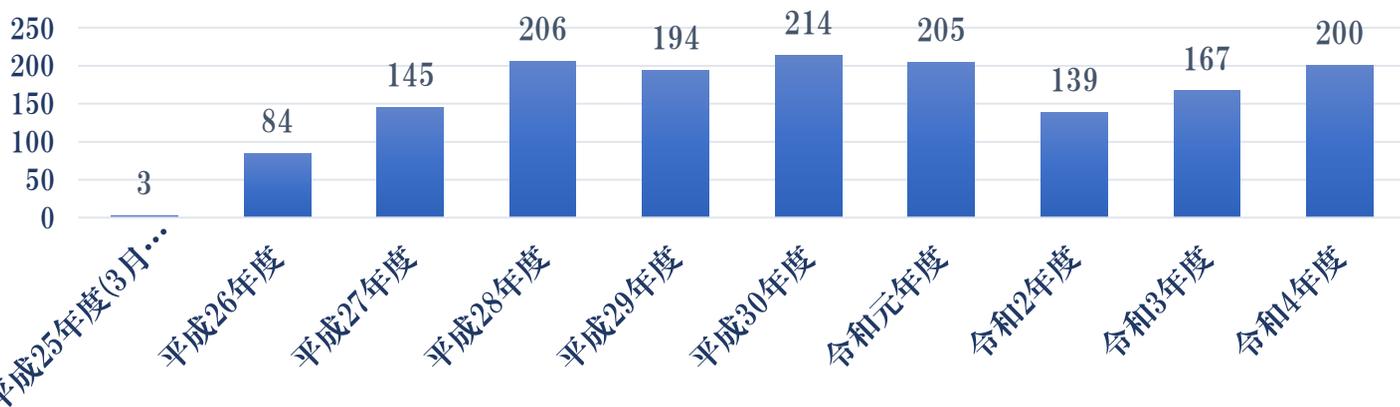
▲ 58inchの高精細大型モニタ

58inch高精細大型モニタで更なる安全を

リニューアル後の高精細大型モニタでは、透視画像だけでなく、生体情報や経食道心エコーなど、最大20チャンネルの画像を、レイアウトを自在に切り替えて表示可能になりました。さらにこのモニタは2面を天吊りで配備しているため、術者と対側に立つ助手医師の両者が容易に画面を観察できる仕様となっています。また、手技を担当する医師のほかにも麻酔科医、看護師、

臨床工学技士、診療放射線技師など多職種が関わるため、各所にモニタを設置することで情報を共有し、手術室における安全性の向上が期待できます。

ハイブリッド手術 件数推移



- 循環器内科 147件 (TAVI、経皮的僧帽弁接合不全修復術、経皮的左心耳閉鎖術)
- 心臓血管外科 37件 (大動脈ステントグラフト内挿術、末梢血管)
- 女性診療科 6件 (癒着胎盤に対する帝王切開術) など (令和4年度)

当院では平成25年度からハイブリッド手術室の稼働が始まり、現在では特に経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)や経皮的僧帽弁接合不全修復術、経皮的左心耳閉鎖術などのStructural Heart Disease(SHD)にまで対象の施術を拡大するとともに、救急領域の塞栓術や脳血管、抹消血管に対する高度な医療技術にも対応しており、複数診療科でハイブリッド手術室を利用している全国的にも稀少な病院となっています。

当院では手術室を19室有しておりますが、曜日毎に手術枠を設けているため各診療科の専用手術室とはせずに有効活用しております。また、臨床工学技士が常駐し、医療機器においても一元管理することで、効率的に共有化を図り、医療安全面を考慮した運用体制を整えています。

◆ 分散会計



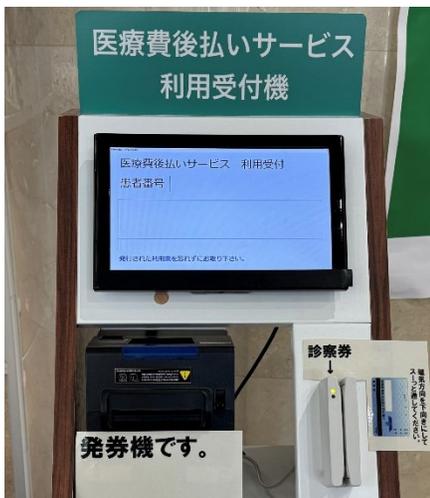
ご存じですか？大阪公大病院での 会計待ち時間削減の取り組み



2021年1月より女性診療科外来、2022年10月より整形外科外来では、中央会計に並ばずに計算受付を行うことができるようになりました。

受診後に手渡される会計ファイルは受診診療科窓口でお預かりしてすぐに必要書類の確認・事務処理・計算を行います。精算ができた患者さんは順次自動精算機にてお支払いされ、待ち時間なくスムーズにお帰りいただいております。

◆ 医療費後払いサービスのリニューアル



2023年1月より、患者さんの登録料・利用負担無料の医療費後払いサービスを開始しました。以前当院で導入していた後払いサービスでは患者さんに利用料の負担をお願いしていましたが、新サービスでは患者さんのシステム利用料の負担はございません。

当院の診察券とクレジットカードをお持ちの方であれば、お気軽に医療費後払いサービスをお使いいただくことができます！（※公費負担上限管理票等をお持ちの患者さん、文書発行の患者さん等を除く）

また、新サービスでは入院・外来の会計の両方でお使いいただけるようになりました。外来では後払い専用の18番窓口をご用意しておりますので会計の列に並ばず、また当日のお支払いなしでお帰りいただけます。医療費は診察または退院の5日後以降に、ご登録いただいたクレジットカードから決済される仕組みです。領収書は決済後の来院時に自動発行機からご自身で出力できます。

患者さまの声

会計の行列に並ばずに早く帰れて嬉しいです！

気軽に使えて楽になりました！

支払いの待ち時間がなくなって助かります！



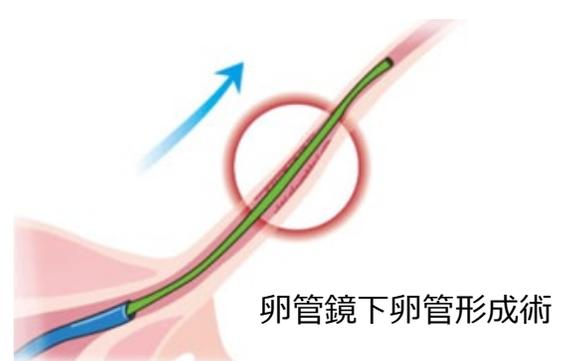
◆ 毎月の保険証・医療証の確認

当院では、「保険証確認カウンター」もしくは「受診科窓口」で毎月の保険証の確認を行うことが可能です。全ての受付スタッフが保険証確認をできるよう業務マニュアルを整備し、保険確認業務のスキル向上と運用の徹底に努めることにより、会計窓口での対応・計算処理が円滑に行われ、結果として患者さんの待ち時間の削減につなげています。



女性診療科

- 産科病棟は2022年4月に10床増床し、現在40床で稼働しています。これまで以上に母体搬送の受け入れが可能となっています。
- 前置胎盤、多胎妊娠、胎児発育不全重症妊娠高血圧症など、ハイリスク妊婦の対応が可能です。
- 放射線科や救急救命科と連携し産後出血に対応しています。
- 人工授精までの不妊治療に加え、卵管瘤水腫や粘膜下筋腫などに対する腹腔鏡や子宮鏡下手術や卵管鏡下卵管形成術を行い妊娠率向上に努めています。
- 骨盤臓器脱や尿失禁に対し経膈手術や腹腔鏡下手術を行っています。
- 婦人科には婦人科腫瘍専門医が6名在籍し、初期がんや早期がんに対する手術治療と、進行がんに対する集学的治療（がん免疫療法などを含む）を行っています。日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)に属しており、多施設共同臨床試験に組み込んだ治療も可能です。また、標準治療が奏功しなかった患者さんへのがん遺伝子パネル検査も行っています。
- 子宮体癌に対しては条件を満たせばロボット支援下手術を行っています。正確で繊細な操作が可能で、より安全な手術を受けていただけます。
- 子宮筋腫や卵巣嚢腫などに対しては鏡視下手術や、マイクロ波による治療、針生検後の経過観察など、低侵襲の治療や管理を行っています。



2022年度 主な手術実績

子宮頸がん根治術（広汎子宮全摘出術）	26件
子宮体癌手術（ロボット支援下手術）	13件
子宮体がん手術（ロボット支援下手術以外）	64件
卵巣がん手術（審査腹腔鏡手術を除く）	50件
子宮筋腫鏡視下手術	33件
良性卵巣腫瘍腹腔鏡下手術	68件
マイクロ波子宮内膜アブレーション	2件

次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

肝胆膵外科

呼吸器外科

Face to Faceの会のご案内

令和5年11月25日（土）に開催します。

詳細は同封のご案内をご確認ください。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：[https://www.hosp.omu.ac.jp/
health_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。